

校長先生におたずねしました。学校、校区のいろんなこと。

北九州市立

熊西中学校

わが町の学校シリーズ-109

設置年度 昭和22年
校長 江口恵子
所在地 八幡西区山寺町4-1
生徒数 321名
(男164名 女157名)
(平成28年7月8日現在)

企画・制作 西日本新聞広告社北九州

創立70周年!!

—まず、学校の紹介をお願いします。

本校は、昭和二十二年四月、新学制の実施により黒崎第二中学校として開校し、昭和二十三年四月に改称して熊西中学校となりました。これまでに一万四千九百名の卒業生を送り出してきました。

本校の学校教育目標は、「言葉育て、心を育て、人を育てる」です。具体的には、「くまにし」の頭文字どおり、四つのことに取り組んでいます。

まずは、「クールな(いかした)生徒」を目指して、言葉遣いや表現、読書活動に力を入れています。毎朝、全校一斉十分間読書活動をしています。どの生徒もしんと静まり返った中で黙々と読書に励んでいます。次に、「マナーを守る」礼儀をわきまえた生徒にな



熊西中学校
校長 江口 恵子

ることに努めています。特に、本校生徒の、立ち止まって自分から行う挨拶は、地域の方からいつも感心されています。

三つめは、「ニーズがある(必要とされる)生徒」になるために、生徒それぞれが自分の役割を果たすだけでなく、他の人の役に立てることを目標にしています。

最後に、「シーン」を創れる(場面を演出できる)生徒」を目指して、学校行事などで最高のシーンを創るために、日々の授業や生徒会活動などに全力で取り組んでいます。

—校区の特長を教えてください。

熊西校区は、JR黒崎駅より西へ徒歩十五分、北側東西に国道三号線、東側南北に国道二百号線が通り、交通の便が大変よい所です。周辺に八幡西警察署・八幡西図書館・黒崎ひびしんホールなどの公共施設が点在する一方、皇后崎公園・旧長崎街道(筑前六宿)・松並木・黒崎貝塚と自然環境や旧跡にも恵まれた文教地区です。黒崎祇園山笠前夜祭

に行われる山昇き競演会には、大人も子どもも積極的に参加し、文化の伝承と地域の活性化に意気盛んです。

つている立志式では、二年生全員が将来の夢や決意を漢字一文字に込めた誓いを宣言し、新聞やテレビでもよく報道されています。

—校長先生から見た同校の生徒はどんな子どもですか？

—最後に、学校のPRが何か明るいニュースがあれば。

本校の生徒は、素直で礼儀正しいというのが第一印象でした。ただ熊中生が他と違うのは、全員が熊中sou(熊西中の精神)を大切にしていることです。だから、その熱いハートで、学校行事等に本気で取り組んだときの団結力には、いつも圧倒されています。今年度は、七十周年の節目を迎え、「凡時徹底」を合い言葉に、さらにStep upを目指しています。

また、環境レポートの作成や北九州市環境首都検定の受検など、環境教育にも力を入れており、今年二月に「学校教育環境賞」を受賞しました。

—特色ある取り組みをしていると聞きましたが。

—ありがとうございます。

本校は、「言葉の力」を高めるために、いろいろな取り組みをしています。特に、毎年秋に行っている校内弁論大会では、全校生徒が自分の生活や社会を見つめた文章を書き、学級弁論大会を経て代表を選出しています。そのため、だんだんレベルアップしており、保護者や地域の方からも好評を得ています。



熊西中学校

また、二月の立春の頃行